

富谷市 成田市民センター

「本格手作り教室 一閑張りバッグ」

令和8年9月2日（水）実施

事業の概要

富谷市成田市民センターでは、昨年度の好評を得て「一閑張りバッグ」の手作り教室が行われました。この教室は、全3日間の講座となっており、13名（内、5名が昨年に引き続いての参加）が参加しました。1日目は、竹バッグに下張りの和紙を糊で貼り付けます。2日目は、乾いた下張りの上に好みの生地を、柄を考えながら貼り合わせていきます。3日目は、柿渋を塗り、持ち手を付けて完成です。各回、1週間の乾かす期間を空けるため、2週間をかけて世界に1つだけのオリジナルバッグが完成します。事業視察時は、1日目の講座で、講師からの「空気を抜くようにしながら和紙を貼り付けてください」という指示に、一人一人が黙々と、真剣に作業に取り組みました。途中、参加者同士が互いに助け合いながら取り組む姿も見られるなど、終始、和気あいあいとした雰囲気の中で行われていました。自身の着物生地などをリメイクして作る一閑張りバッグ、2週間後の完成が楽しみです。

講師

まきじゅん和あそび塾 千葉 淳子 氏



当日の様子



材料の確認や持ち手を選ぶことから始まり、これからの作業に期待が膨らみます。



竹バッグの内・外側に和紙を貼ります。内側の底に貼付ける作業は大変そうです。



お互いに作業工程を確認したり、仕上がりを褒め合ったりする姿が見られました。